

美濃陶磁歴史館

国指定史跡「元屋敷陶器窯跡」や市内の窯跡から出土した美濃焼を保管しています。企画展や特別展なども開催。



住 泉町久尻1263
 ☎ 1245
 営 午前10時～午後4時30分
 (入館は午後4時まで)
 休 月曜日(祝日の場合は翌日)、祝日の翌日、12月26日～1月6日
 HP <http://www.toki-bunka.or.jp/>

織部の里公園

国指定史跡である美濃地域最古の連房式登窯跡のほか、茶室や展示室などがあり、作陶体験もできます。



住 泉町久尻1246-1
 ☎ 2710
 営 午前9時～午後5時
 休 月曜日(祝日の場合は翌日・翌々日)、祝日の翌日、12月29日～1月5日
 HP <http://www.toki-bunka.or.jp/>

伝統的工芸品 に出会う

市内には、伝統的工芸品をはじめ、さまざまな美濃焼に触れ合えるスポットが多くあります。皆さん、ぜひ足を運んでみてください。

下石窯元館

美濃を代表する古陶器や新進作家の作品を展示。一般・業務用食器などの販売もしています。



住 下石町900-1
 ☎ 3528
 営 午前9時～午後5時
 休 月曜日(祝日の場合は翌日)、12月28日～1月5日
 HP <http://www.kamamoto.jp/>

道の駅「どんぶり会館」

市内の窯元の器がずらり。全国各地の特産品販売や、陶芸教室などもあります。



住 肥田町肥田286-15
 ☎ 5611
 営 午前9時～午後6時
 休 火曜日(祝日の場合は翌日)、12月30日～元日
 HP <http://www.donburi-kaikan.com/>

道の駅「志野・織部」

志野・織部・黄瀬戸などの伝統的な美濃焼をはじめ、一般的な家庭用食器なども豊富に取り揃えています。



住 泉北山町2-13-1
 ☎ 3017
 営 午前9時～午後6時
 休 元日
 HP <http://shino-oribe.co.jp/>

土岐美濃焼伝統産業会館

千年以上の歴史を持つ美濃焼に関する資料のほか、現代陶工たちの作品を展示しています。作陶体験もできます。



年2回、伝統工芸品まつりを開催!

毎年5月のゴールデンウィークや10月の下旬には、美濃焼伝統工芸品まつりを開催しています。たくさんの伝統的工芸品を見て、触れて、楽しめます。

次回の開催には、お気に入りの品を探しに出掛けてみてませんか。

住 泉町久尻1429-8
 ☎ 5527
 営 午前9時～午後4時30分
 休 月曜日(祝日の場合は翌日・翌々日)、祝日の翌日、12月29日～1月3日
 HP <http://www.minoyaki.gr.jp/>



伝統工芸品まつりの様子

匠に聞く interview

市内で伝統工芸士として活躍するお二人に、お話を伺いました。



黄瀬戸瓶子

女性ならではの感性が漂う優しい
霧田気に包まれた一品

黄瀬戸に魅せられ師匠に入門して以来、気が付けばこの道43年となりました。私にとって美濃焼は、ホッとしたりやすらぎを与えてくれるものです。作陶では一貫して、自分が実際に使っている納得がいく物を提供したいと思っています。そうでなければ皆さんに満足してもらえないですね。

黄瀬戸の魅力はなんといっても、使えば使うほどに味わいが増すことです。皆さん、一度手に取って使ってみてください。本当に愛着が湧きますよ。



水野敬子さん
(井ノ口窯：駄知町)



加藤芳平さん
(松泉窯：下石町)

製陶業が家業でもありましたが、何か物を作る仕事かしたいと思う中で、自分には土が一番しっくりきたことがこの道の始まりです。人それぞれ個性があるように、作り手によって作品は一点一点違います。私は美濃焼の伝統を守りつつその時代に合った物、いつも皆さんの生活に溶け込んでいく物を作っていきたいと思っています。

単に器だけでなく、作り手も含めてファンになっていただけたいですね。



舞牡丹長角大鉢

手で彫り込んだ牡丹の絵柄とやわらかな色使いが印象的な一品

伝統工芸士の皆さんは、小学校の体験学習や地域のイベントに積極的に参加するなどして、美濃焼の普及や後継者育成に取り組んでいます。

9月28日、下石小学校6年生によるたたら成形の作陶体験が行われ、加藤さんをはじめ市内の伝統工芸士ら3人が指導にあたりました。

児童らは「土の感触が気持ちよかった」「陶器は地域の宝だからこれからは大事にしたい」など、普段できない新鮮な体験に目を輝かせて話していました。



小学生に向けロクロの実演をする加藤さん